S-MIX 希釈器セット内容と設置方法

【同梱の取扱説明書もあわせてお読み下さい】

セット内容一式

- S-MIX 希釈器本体セット (1)
- (2) シリコンホース
- (3) 逆止弁付ホース
- (4) 取付アダプタセット
- (5)2 リットルタンク(2個入)
- 結束バンド(2本) 6
- 試験紙【ヨウ化カリウムデンプン紙】 $\overline{7}$ (2枚)
- (8) 取扱説明書



設置方法 1 (S-MIX 希釈器本体の蛇口への設置)



S-MIX 希釈器本体の 取付ナットを外します。



取付ナットを蛇口に 通します。



蛇口にあう取付アダプタを使用 します。 ※写真は 16πアダプタ使用例です。 ほとんどの蛇口がこのタイプです。



蛇口の先端に取付アダプタを セットします。



プタの溝の凹みが ある方が上になります。





⑥ S-MIX 希釈器本体を蛇口にあてて、上から取付ナットを回して S-MIX 希釈器を蛇口に固定します。

※付属の取付アダプタセットで接続できない特殊な形状の蛇口は別売の3点ネジ止めアダプタでの対応となります。 販売店またはメーカーまでお問い合わせ下さい。

設置方法2(逆止弁ホースとタンク付属アダプタの接続)



2 リットルタンクから 付属アダプタを外します。



逆止弁付ホースをタンク付属アダプタに通します。 (根元までしっかりと通します。)

設置方法3(S-MIX希釈器本体とシリコンホースとタンク付属アダプタの接続)



シリコンホースを用意し、仮止のテープを外します。 (1)



S-MIX 希釈器本体のロゴラベルの 裏側にある吸引ノズルに シリコンホースの片側をセットします。 (根元までしっかりと差込みます。)



逆止弁付ホースの逆止弁ノズルに シリコンホースのもう片側をセットします。 (根元までしっかりと差込みます。)

濃縮液が無くなった場合の作成手順①~8 設置方法4(濃縮液の作成) **※**



2 リットルタンクのラインまで 水道水を投入します。



ステリ・アップ A 剤を 投入します。



ステリ・アップ B 剤を 投入します。



2 リットルタンクの中蓋を しっかりと閉めます。



2 リットルタンクの外蓋も しっかりと締めます。



2 リットルタンクを両手で しっかりと持ち、上下左右に 30 秒程度振ります。

溶けきれない場合もありますが、

7



2 リットルタンクに、セット済みの タンク付属アダプタをセットします。



(カチッと鳴るまで押します。)



流しの下などの 光や熱の届かない場所に 2 リットルタンクを保管します。

8



塩素濃度には問題ございません

S-MIX 希釈器と2 リットルタンクをつなぐシリコンホースを付属の結束バンドで固定して下さい。 (結束バンドの不要な部分はハサミなどでカットします。) ※強く締めすぎると、濃縮液が吸上げられませんのでご注意下さい。 (9)

設置方法5(塩素濃度の確認)





切換レバーを「原水」にして水道水を流し、付属の試験紙で色が変色(青色)しないことを確認します。









シンクと蛇口の距離が近く 使用しにくい場合は ホース(別売)などを取付けて 使用して下さい。